

．海外経済

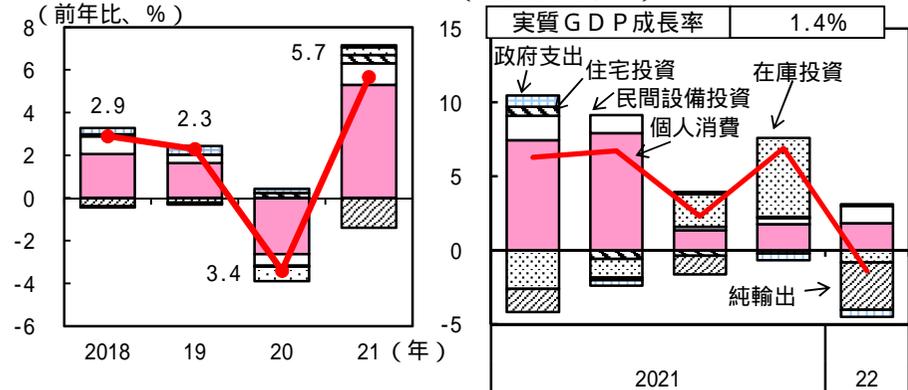
		4月月例	5月月例
世界経済		<p>世界の景気は、<u>新型コロナウイルス感染症による影響が緩和される中で、持ち直している。</u> 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに留意する必要がある。また、<u>感染の動向等を注視する必要がある。</u></p>	<p>世界の景気は、<u>一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している。</u> 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>中国での感染の再拡大やウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに留意する必要がある。</u></p>
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、金融資本市場の変動の影響や<u>感染症による内外経済への影響等を注視する必要がある。</u></p>	<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、金融資本市場の変動の影響や<u>金融政策正常化の影響等を注視する必要がある。</u></p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気は感染の再拡大の影響により、一部地方で経済活動が抑制されているものの、持ち直しの動きがみられる。 先行きについては、<u>持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、当面は一部地方での経済活動の抑制の影響が続くと見込まれる。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>	<p>中国では、景気は感染の再拡大の影響により、一部地方で経済活動が抑制されており、持ち直しの動きに足踏みがみられる。 先行きについては、<u>各種政策の効果もあり、持ち直しに向かうことが期待される。ただし、当面は一部地方での経済活動の抑制の影響が続くと見込まれる。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>
	その他アジア	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は持ち直している。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は持ち直している。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、ウクライナ情勢が経済活動に与える影響によっては、景気が下振れするリスクがある。また、金融資本市場の変動の影響や<u>感染症による内外経済への影響等を注視する必要がある。</u></p>	<p>ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、ウクライナ情勢が経済活動に与える影響によっては、景気が下振れするリスクがある。また、金融資本市場の変動の影響等を注視する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は<u>厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。</u> 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、金融資本市場の変動の影響や<u>感染症による内外経済への影響等を注視する必要がある。</u></p>	<p>英国では、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、金融資本市場の変動の影響等を注視する必要がある。</p>

(注) 下線部は先月から変更した部分。

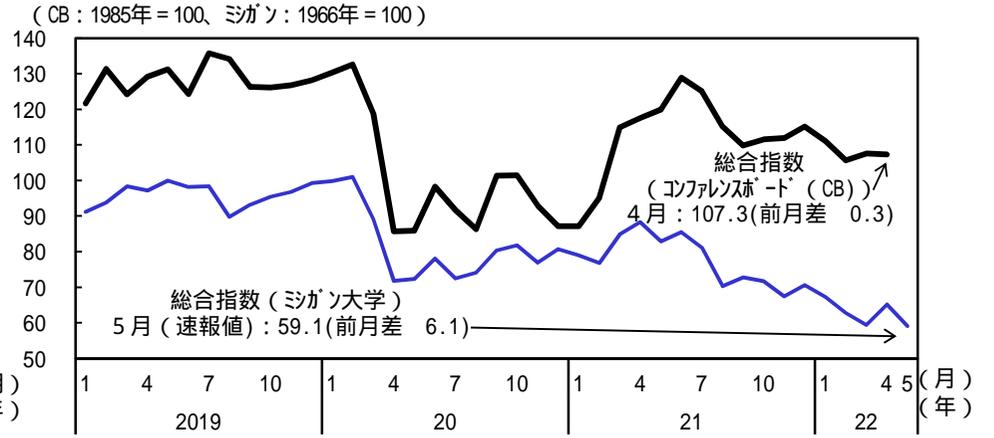
# 1. アメリカ

アメリカでは、景気は持ち直している。

実質GDP成長率（第1次推計値）  
2022年1 - 3月期は前期比年率 1.4%成長  
(前期比年率、%)

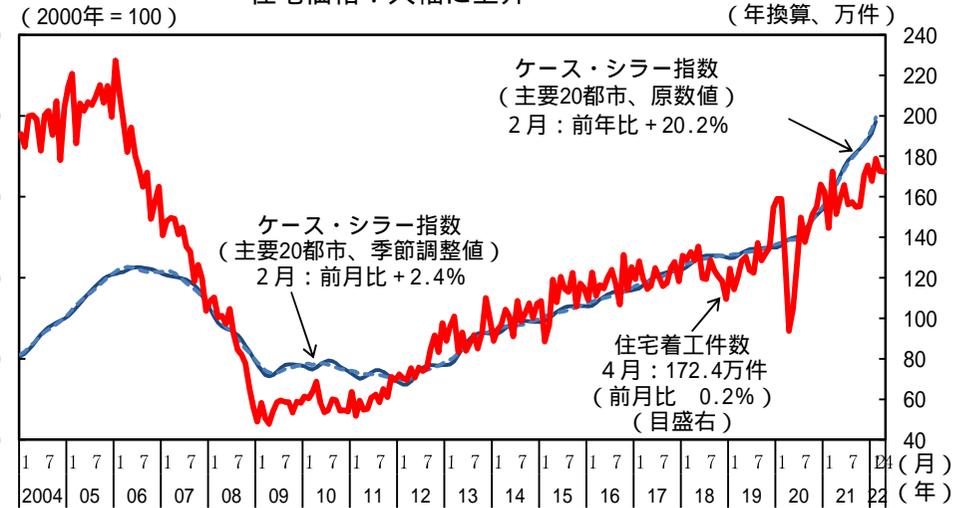
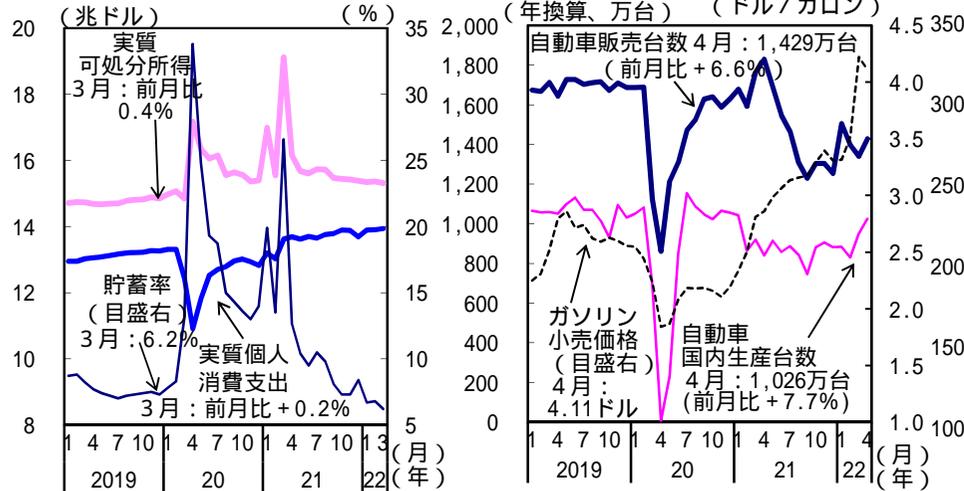


消費者信頼感指数



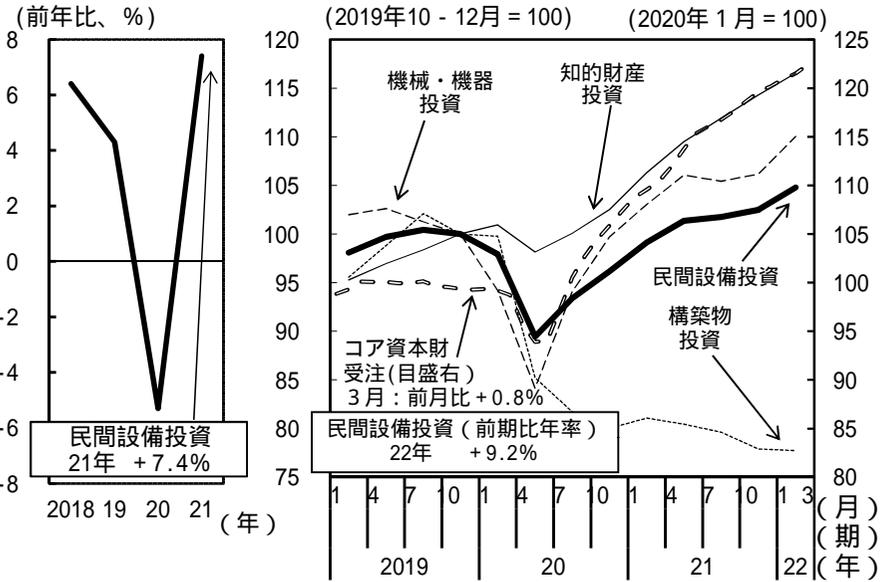
消費：緩やかに持ち直し、  
自動車販売台数：持ち直しの動き

住宅着工：緩やかに増加、  
住宅価格：大幅に上昇



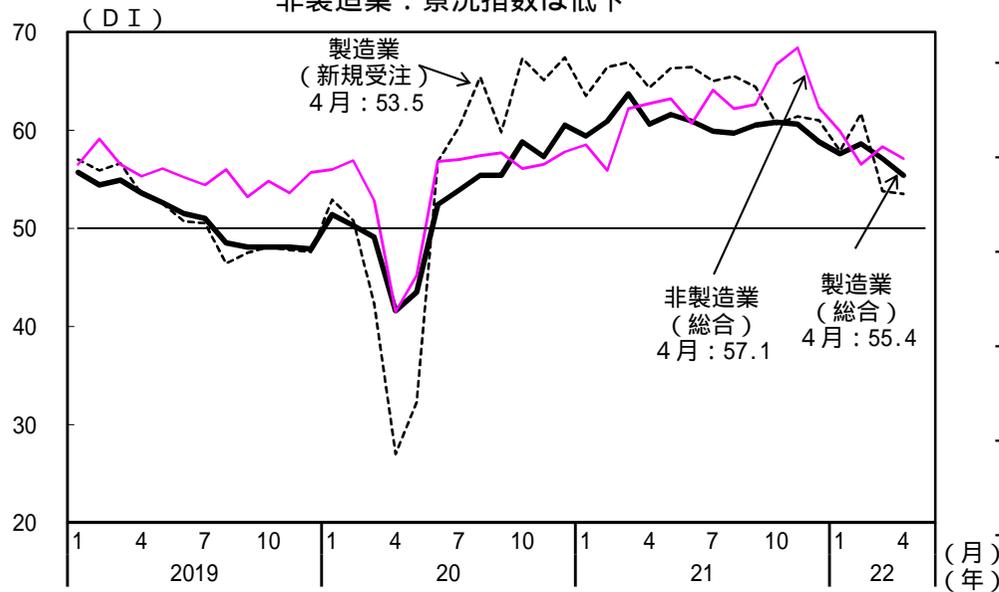
(備考) 月次の値は年率換算。

### 設備投資は緩やかに増加

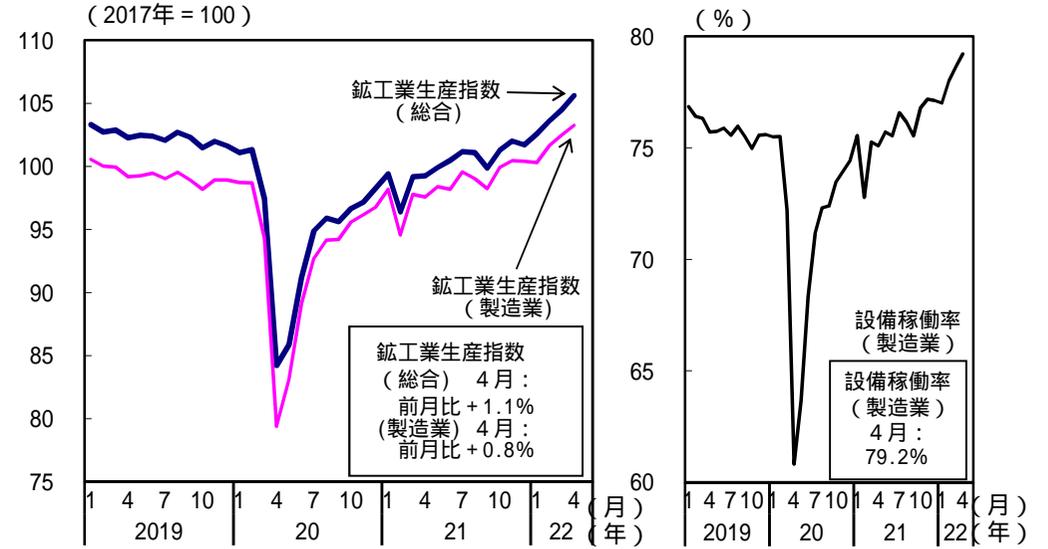


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

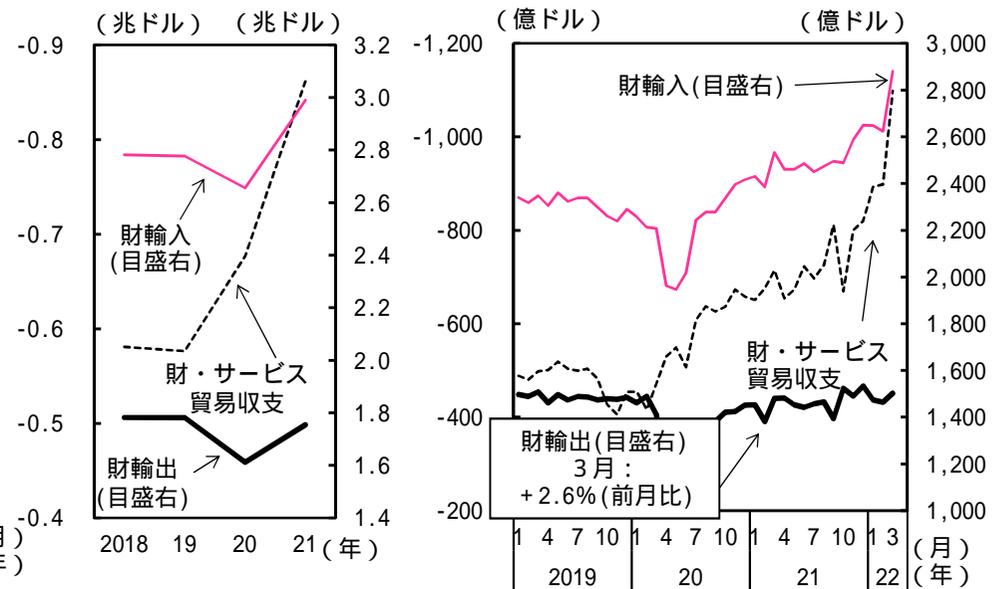
製造業：景況指数は低下  
非製造業：景況指数は低下



### 生産は緩やかに増加

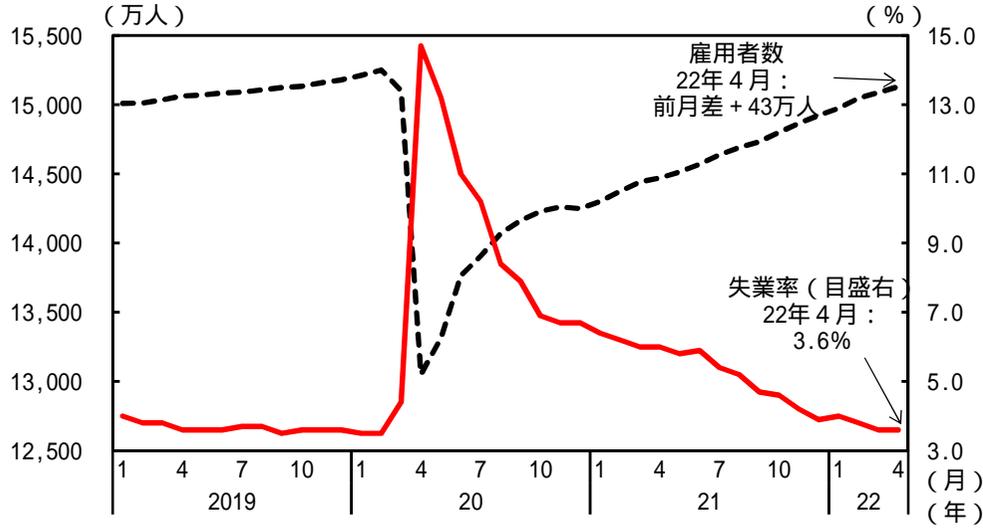


### 財輸出はおおむね横ばい

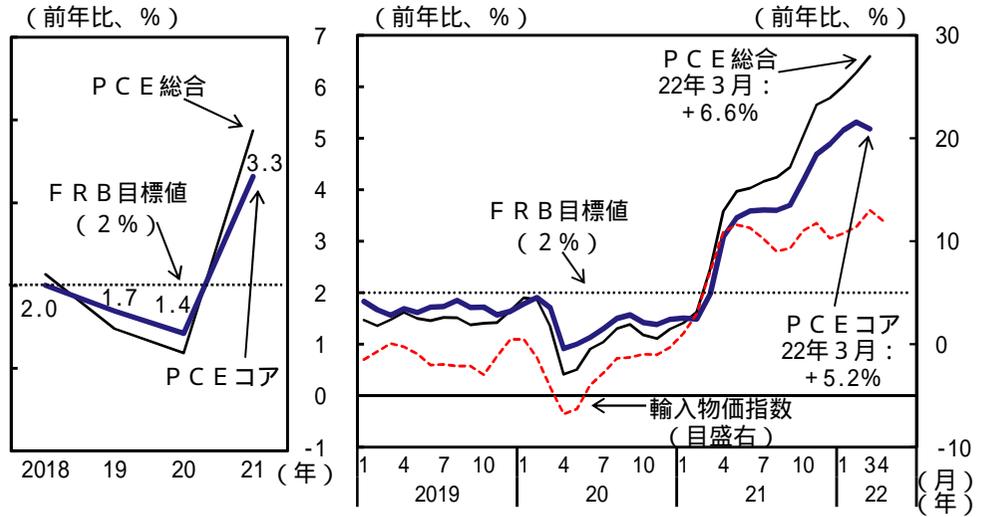


(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

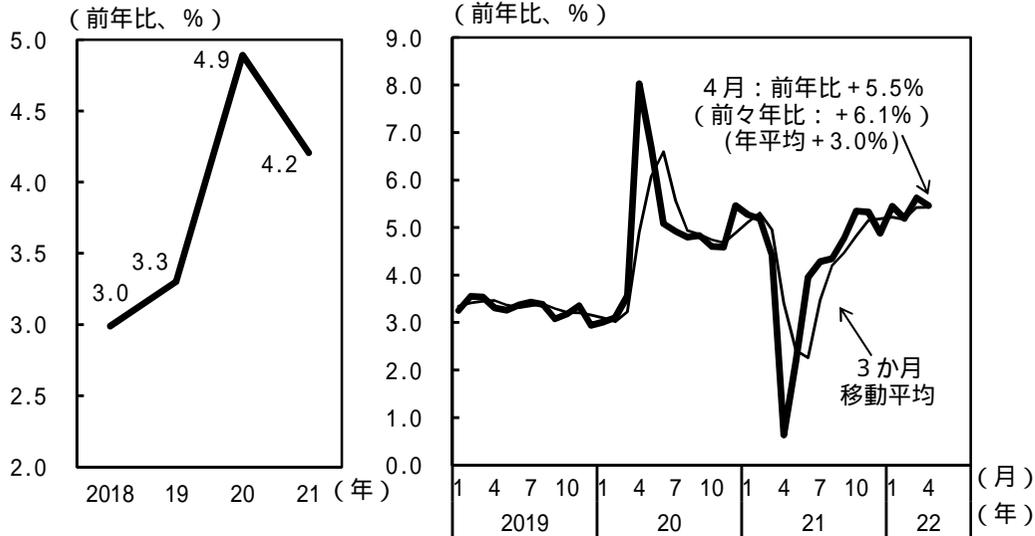
雇用者数は増加、失業率は低下



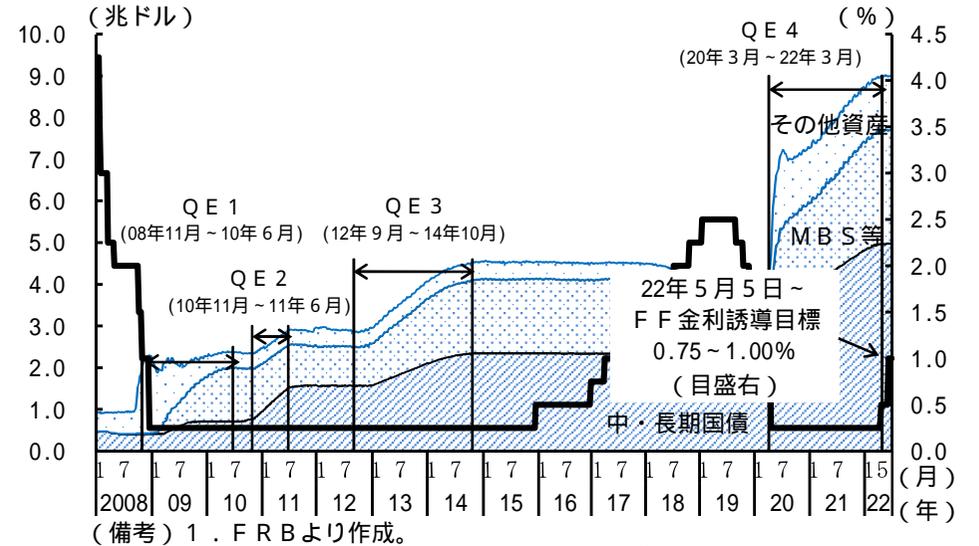
コア物価上昇率は高水準でおおむね横ばい



賃金の伸びは上昇



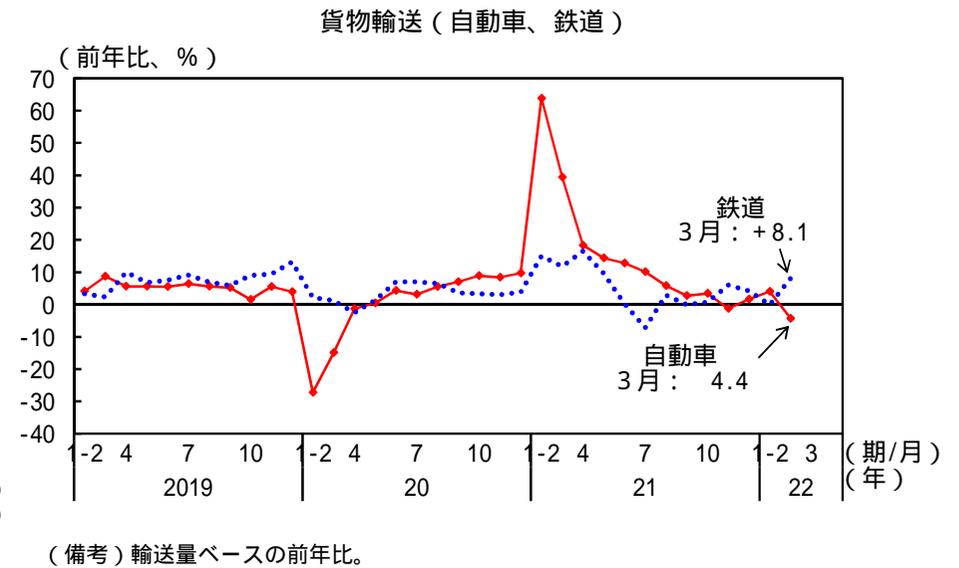
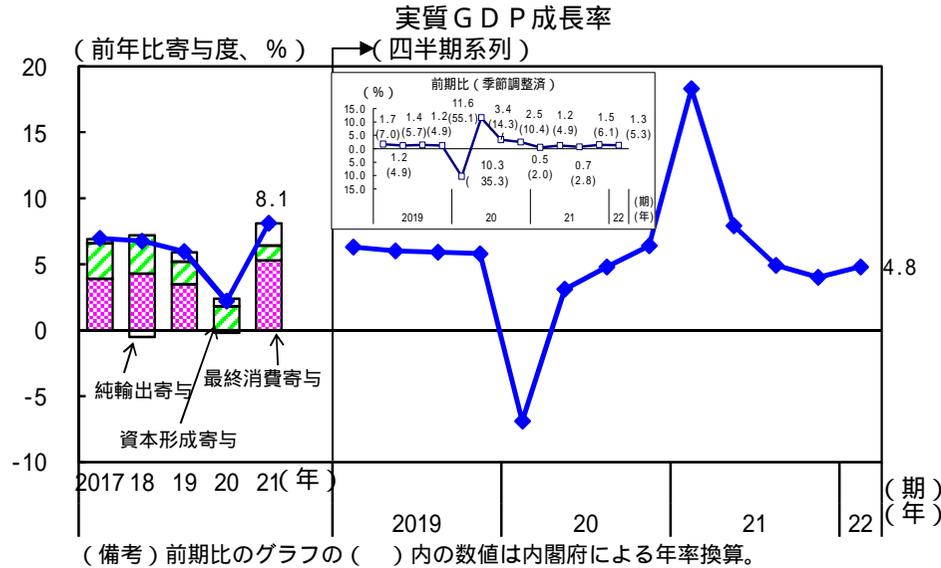
金融政策



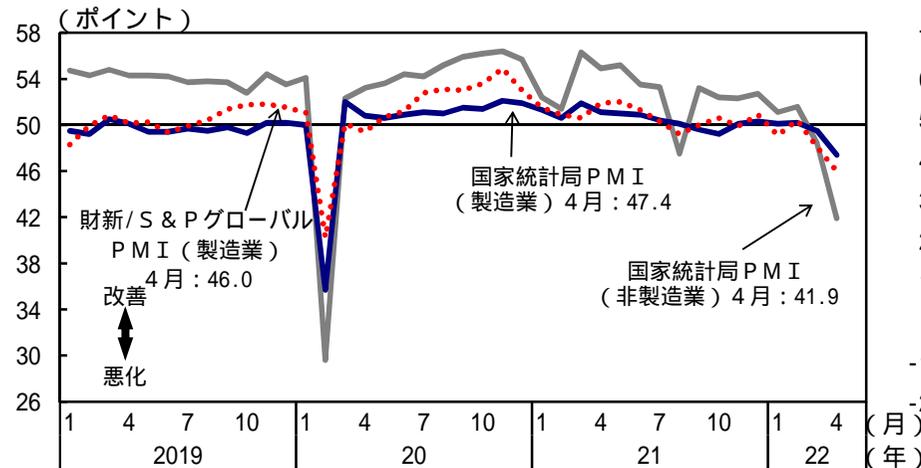
## 2. アジア地域

### 中国：

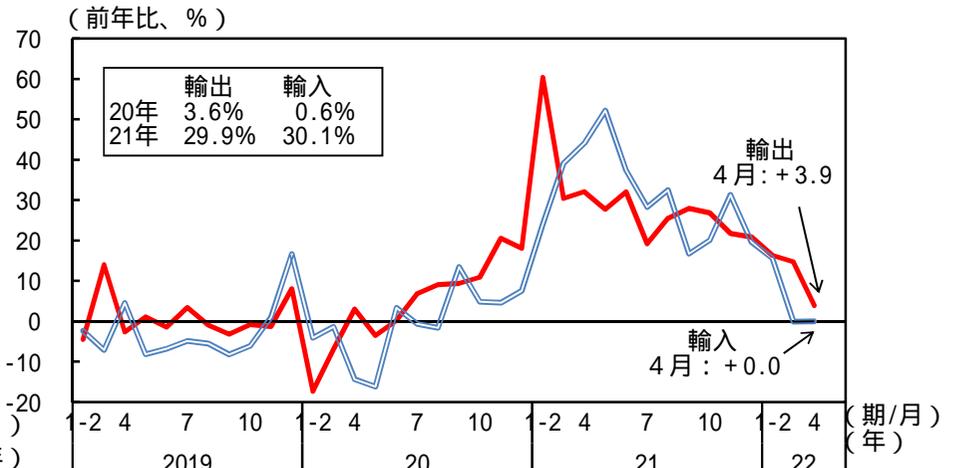
中国では、景気は感染の再拡大の影響により、一部地方で経済活動が抑制されており、持ち直しの動きに足踏みがみられる。



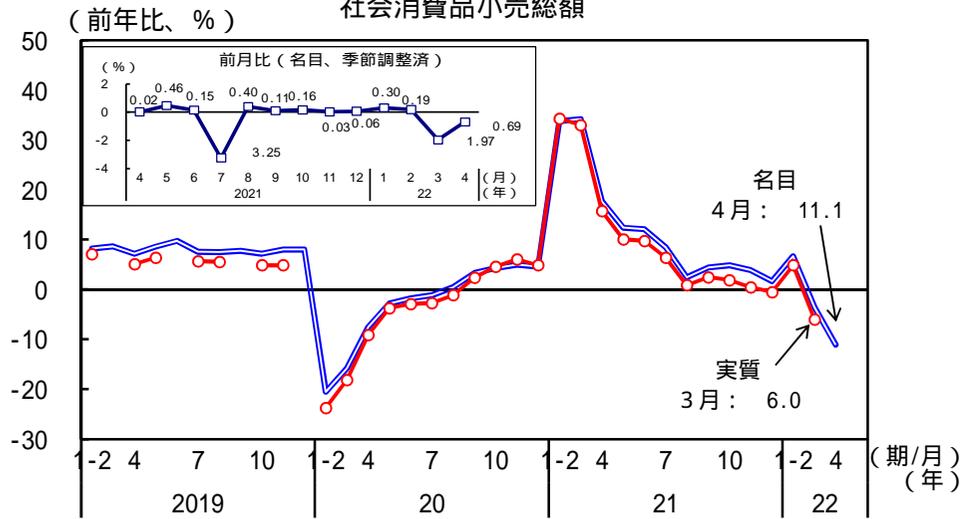
### 製造業購買担当者指数 (PMI) は低下している



### 輸出は緩やかに増加している

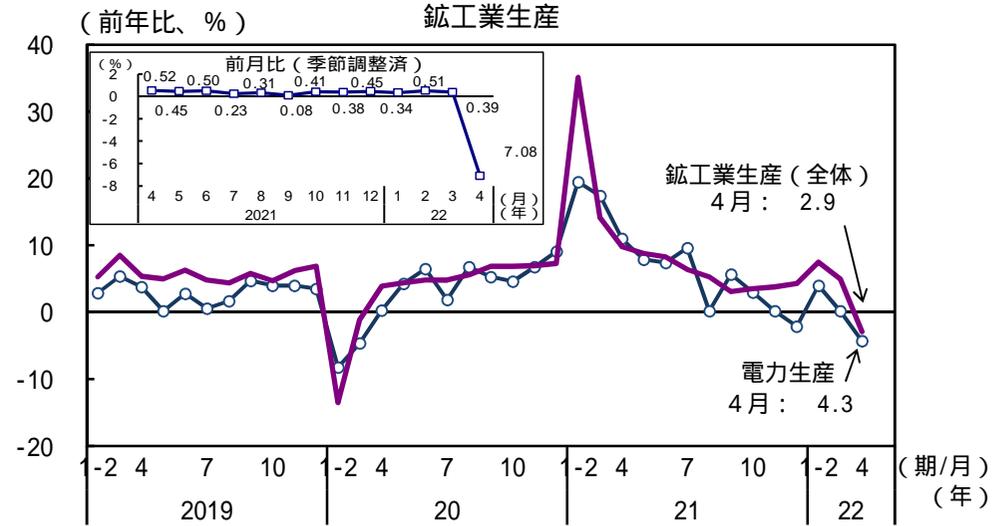


消費はこのところ弱い動きとなっている  
社会消費品小売総額

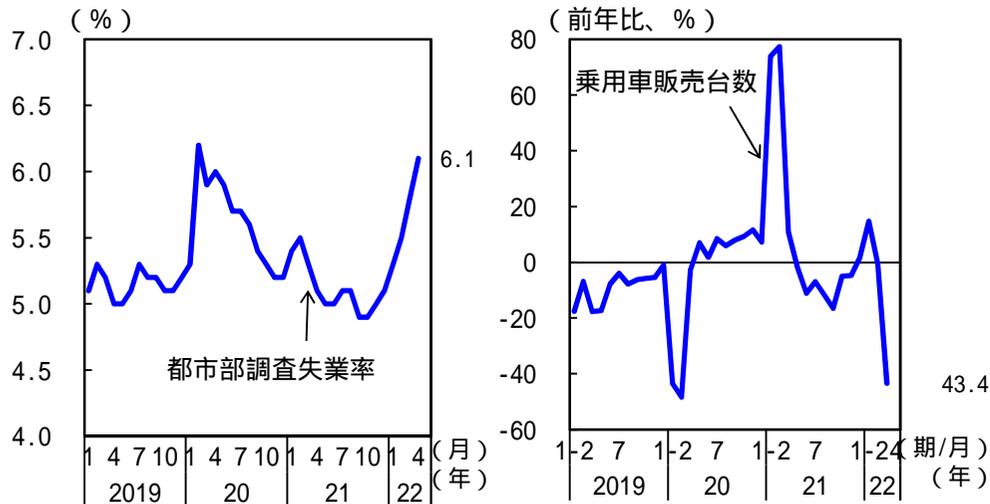


(備考) 22年4月の実質値は未公表。

生産はこのところ伸びが低下している  
鉱工業生産

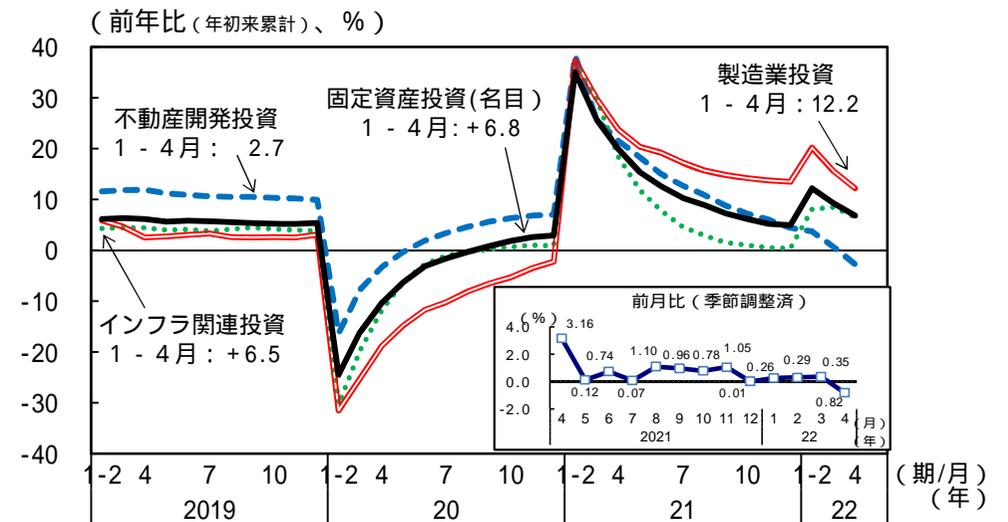


都市部調査失業率は上昇している  
乗用車販売台数は大幅に減少している

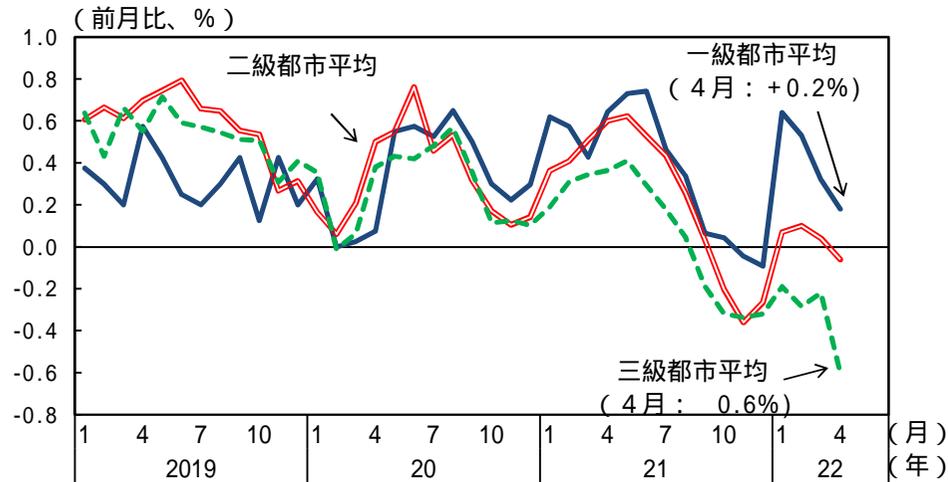


(備考) 乗用車販売台数は出荷ベース。年間販売台数(前年比)は、19年9.6%減、20年6.0%減、21年6.5%増。

固定資産投資はこのところ伸びがやや低下している

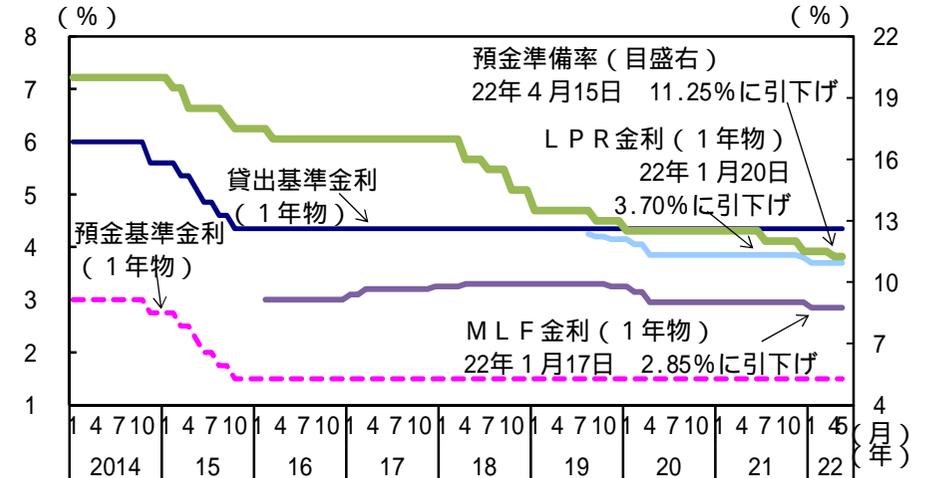


### 新築住宅販売価格は低下している



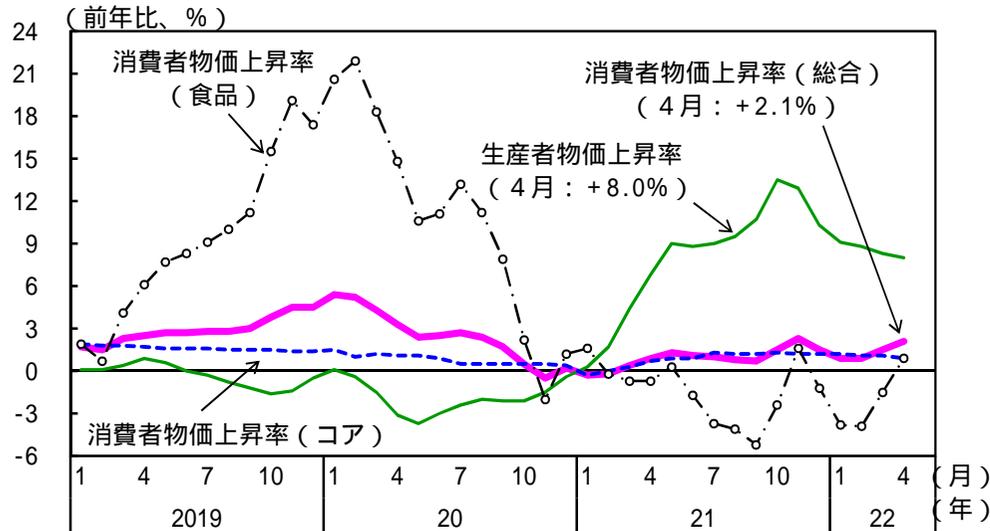
(備考) 一級、二級、三級都市平均は、該当する都市の価格指数の単純平均。

### 金融政策の動向



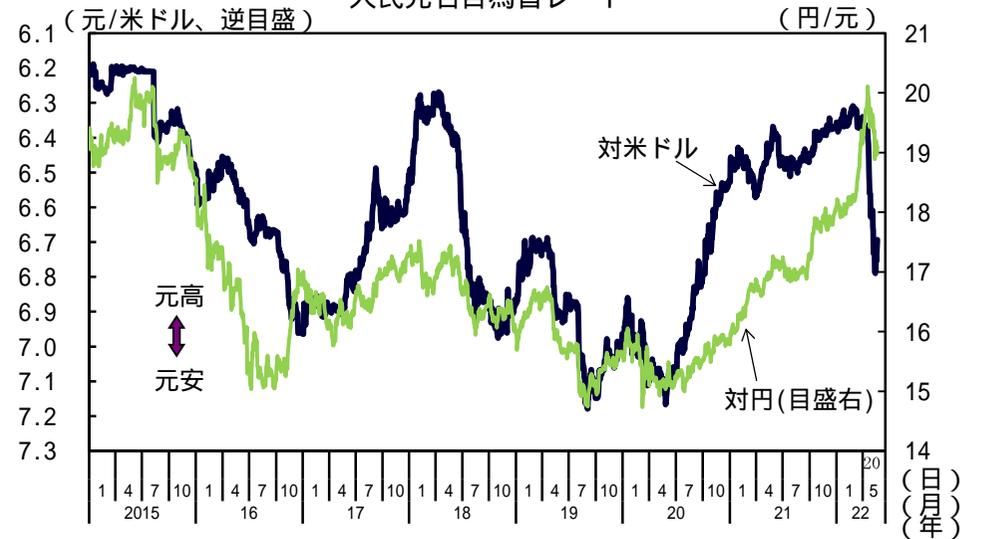
- (備考) 1. 預金準備率は、大手金融機関向けの預金準備率。  
 2. MLFとは中期貸出ファシリティの略。中央銀行から金融機関への資金供給手段の一つ。1年物は16年より実施。  
 3. LPRとは最優遇貸出金利の略。中央銀行が選定した18の銀行から報告された貸出金利の加重平均値。19年より実施。

### 消費者物価上昇率はこのところ上昇している



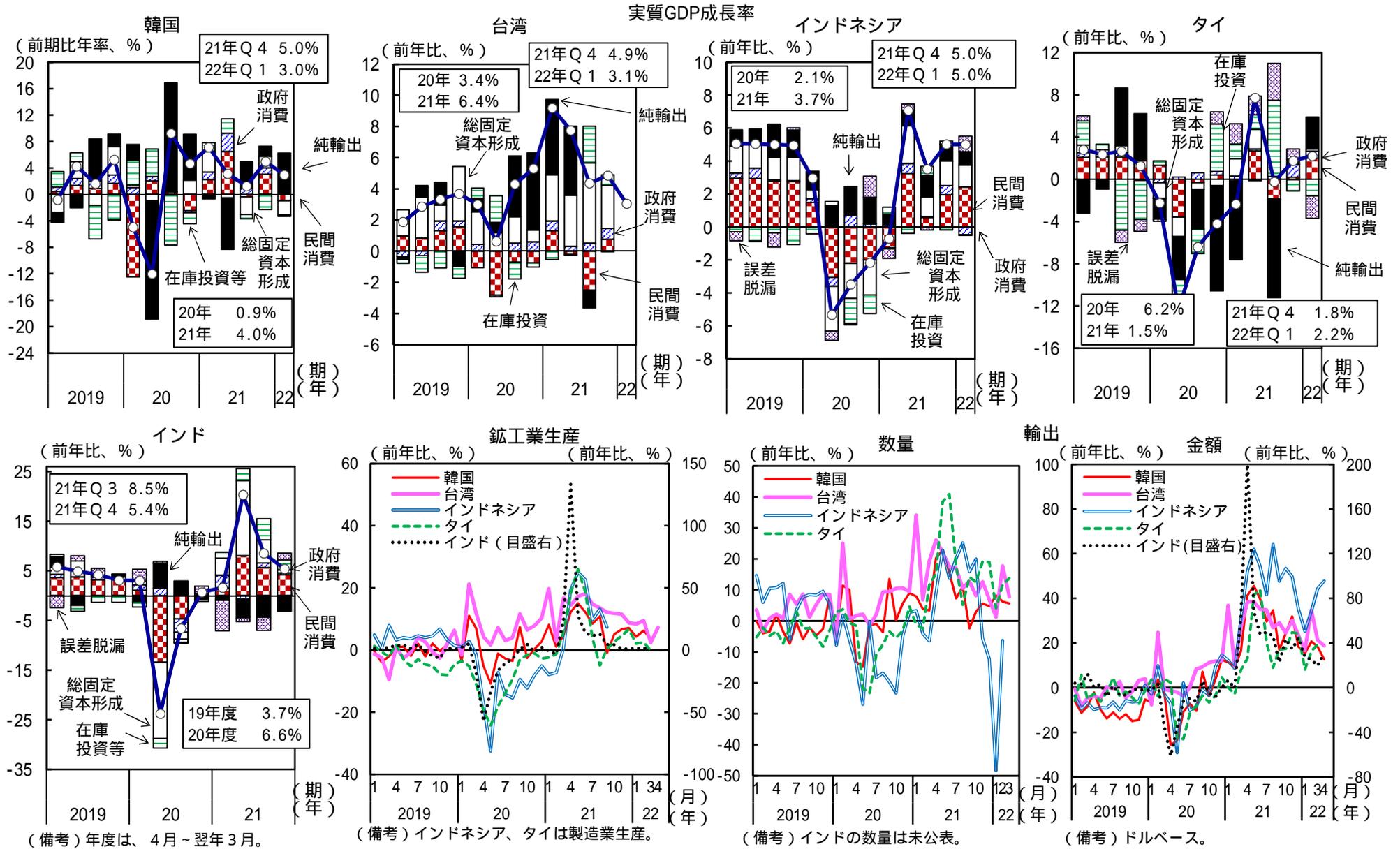
(備考) コア消費者物価は、総合から食品とエネルギーを除いたもの。

### 人民元名目為替レート



## その他アジア（韓国、台湾、インドネシア、タイ、インド）：

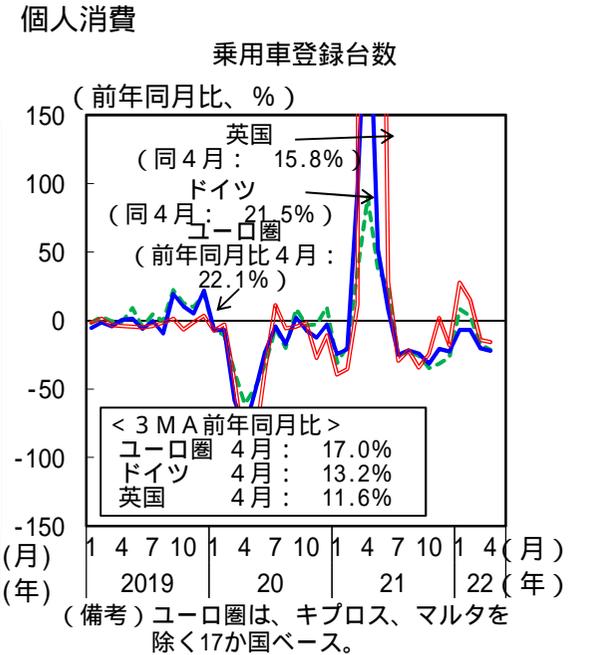
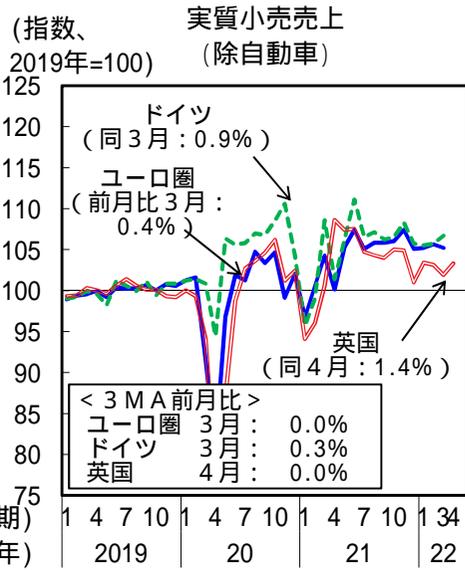
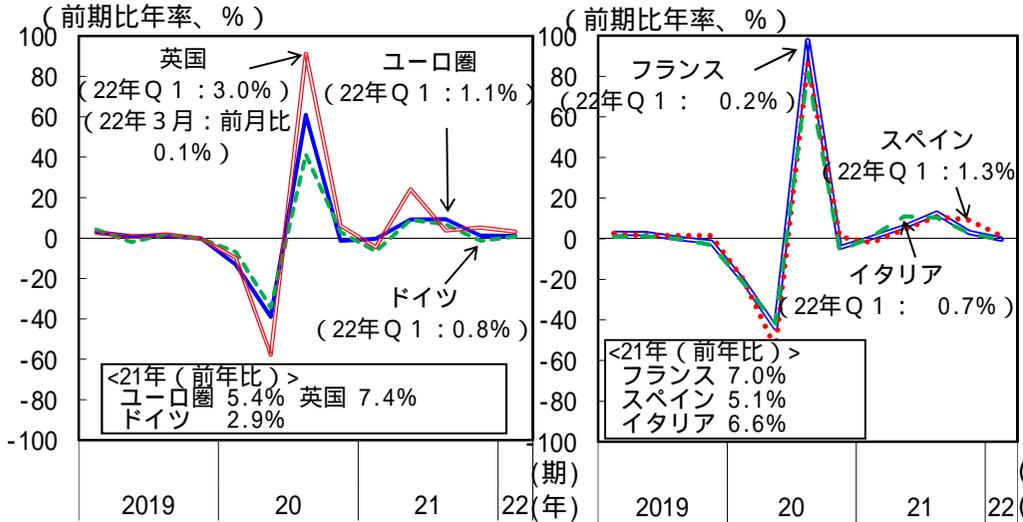
韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。  
 インドネシアでは、景気は持ち直している。  
 タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。  
 インドでは、景気は持ち直している。



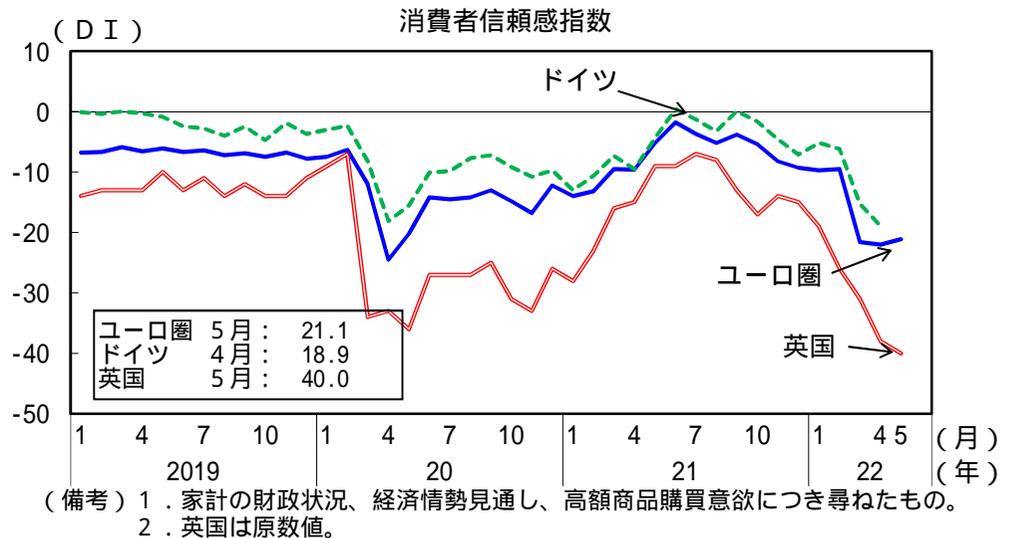
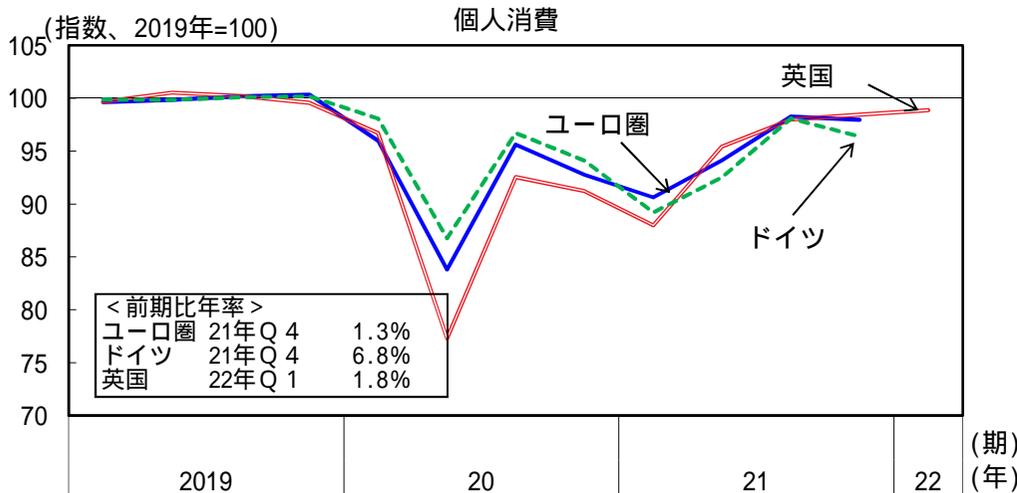
### 3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。  
 ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。  
 英国では、景気は持ち直している。

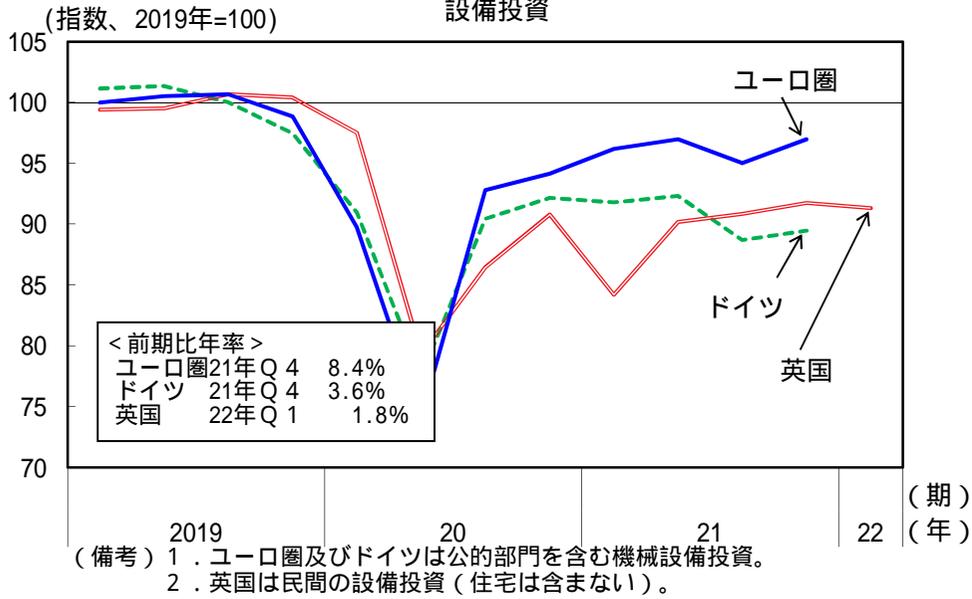
GDP ユーロ圏：22年1-3月期は前期比年率1.1%成長  
 英国：22年1-3月期は前期比年率3.0%成長



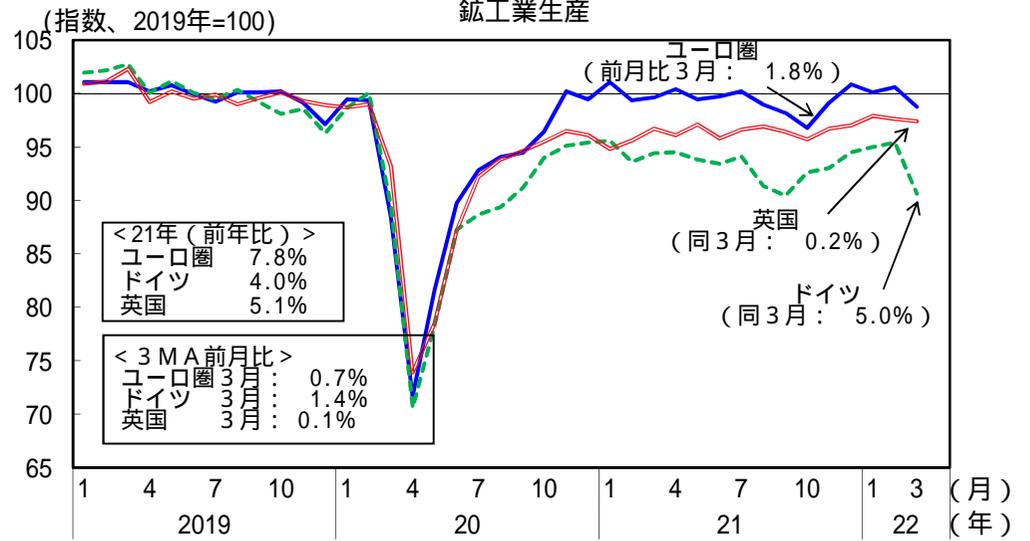
個人消費 ユーロ圏：持ち直しに足踏みがみられる  
 英国：持ち直しに足踏みがみられる



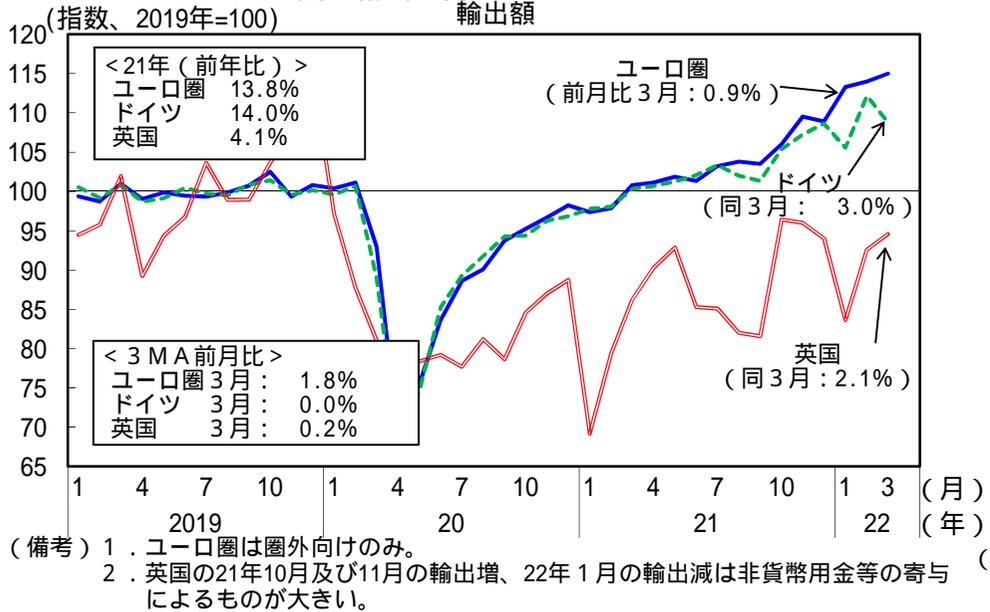
設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は持ち直している  
 英 国：設備投資は持ち直している



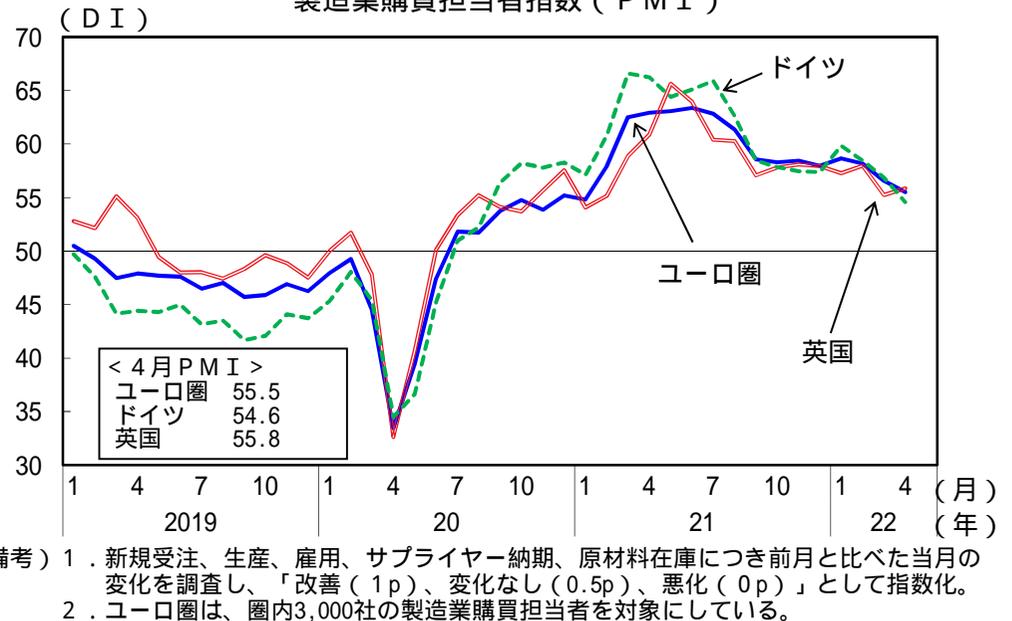
生産 ユーロ圏：生産は横ばいとなっている  
 英 国：生産はこのところ持ち直しの動きがみられる



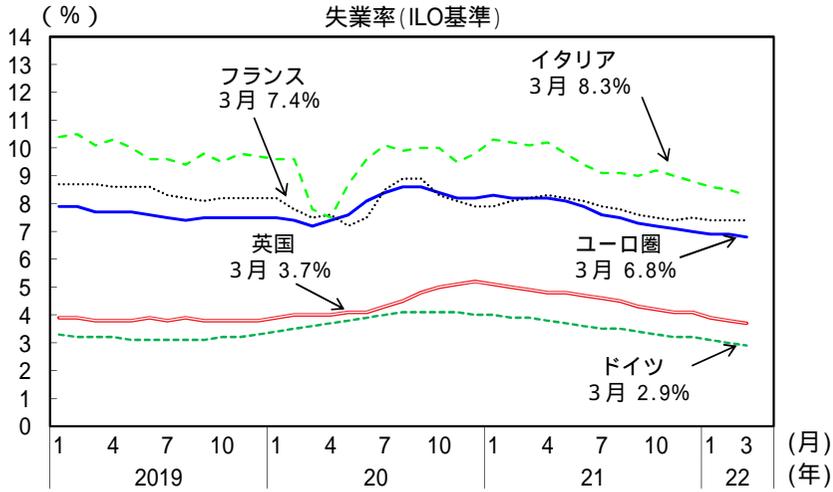
輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直している  
 英 国：輸出は持ち直している



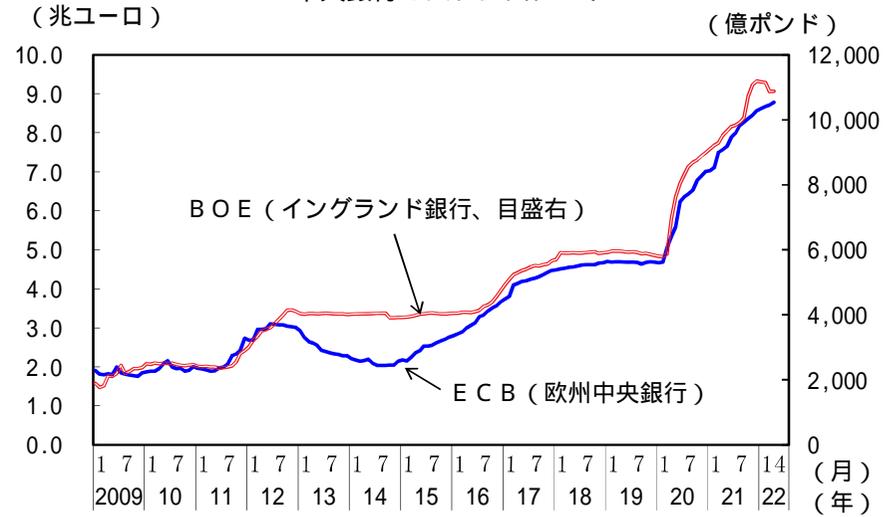
製造業購買担当者指数 (PMI)



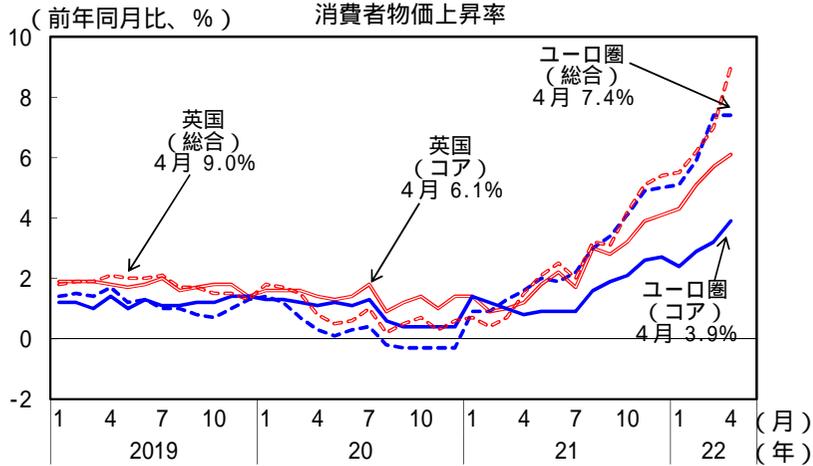
雇用 ユーロ圏：失業率は低下している  
 英 国：失業率は低下している  
 失業率(ILO基準)



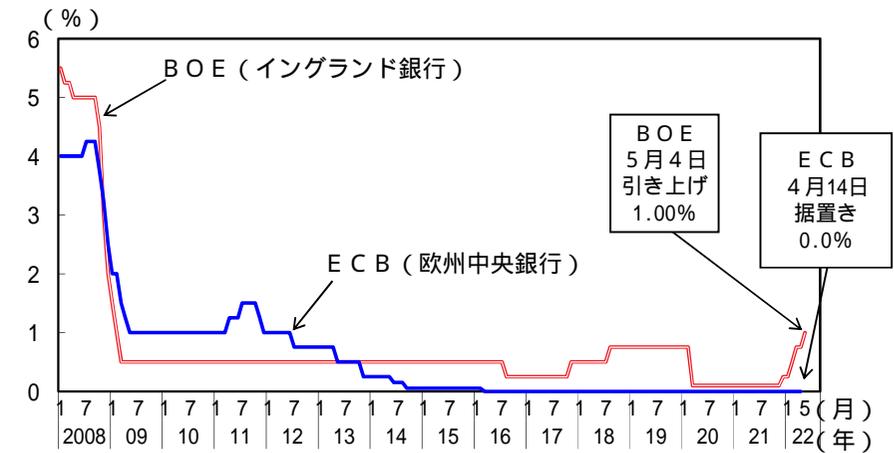
中央銀行のバランスシート



物価 ユーロ圏：コア物価上昇率は上昇している  
 英 国：コア物価上昇率は上昇している  
 消費者物価上昇率



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き  
 英 国：イングランド銀行 (BOE) は引き上げ

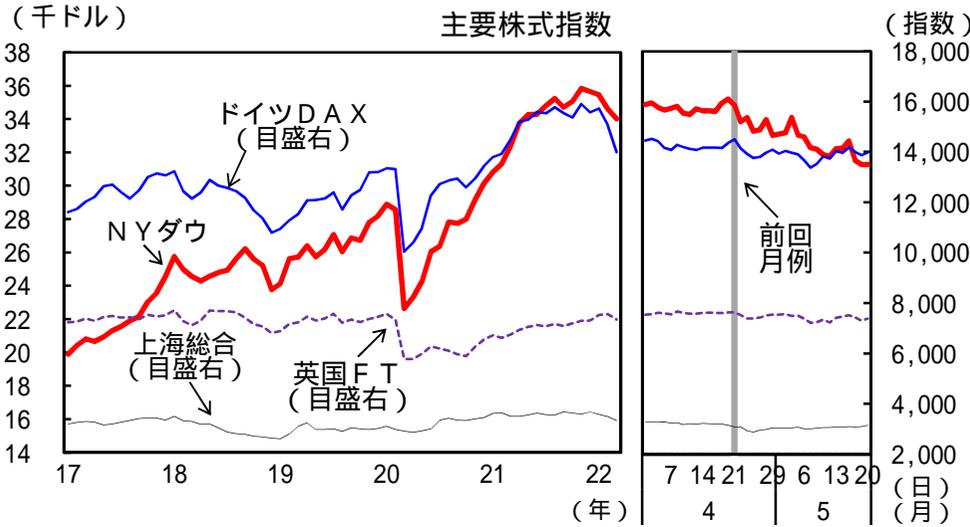


(備考) 1. ECBのインフレ目標は中期的に2%。BOEのインフレ目標は2%。  
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

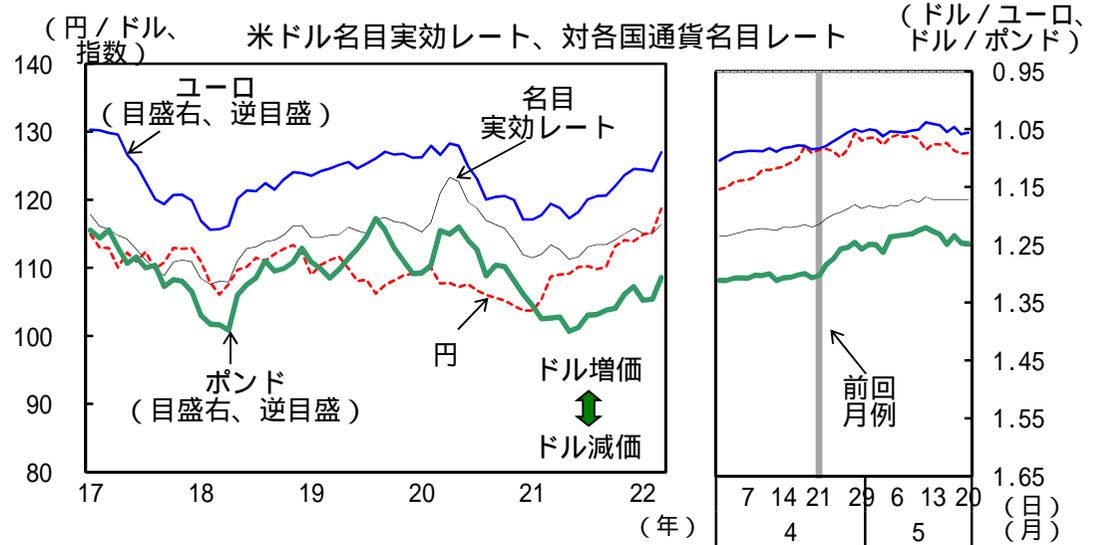
(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用(現在 0.50%)。その他に、スイス、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。

## 4. 国際金融

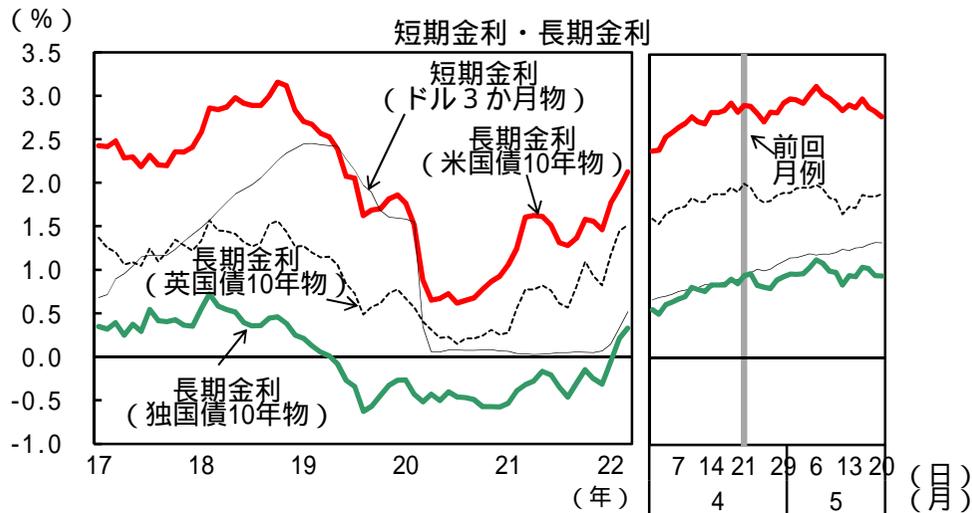
株価：アメリカでは大幅に下落、英国、ドイツではやや下落、中国ではおおむね横ばい



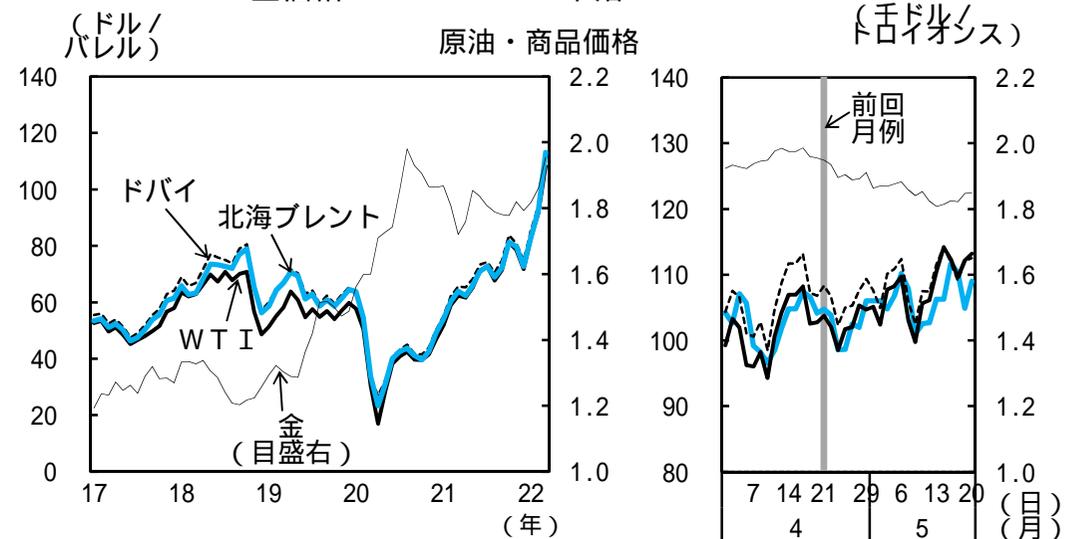
為替：ドルは、ユーロ、ポンドに対して増価、円に対しておおむね横ばい



短期金利：上昇  
長期金利：アメリカ、英国、ドイツではおおむね横ばい



原油価格 (WT I)：大幅に上昇  
金価格：下落



(備考) いずれも、左図は日次の終値の月中平均値、右図は日次の終値。

主要経済指標の国際比較（１）

国・地域名	人口 (万人)	名目GDP (10億ドル)	1人当たりGDP (1,000ドル)	実質GDP成長率(%)				備考	鉱工業生産(%)					備考	失業率(%)					備考
				2020年	2021年	21年	22年		2020年	2021年	22年				2020年	2021年	22年			
						10-12月	1-3月				2月	3月	4月				2月	3月	4月	
日本	12,551	4,937	39.3	4.5	1.7	3.8	1.0	前期比年率	10.4	5.6	2.0	0.3		前期比	2.8	2.8	2.7	2.6		
アメリカ	33,218	22,998	69.2	3.4	5.7	6.9	1.4	前期比年率	7.2	5.5	1.0	0.9	1.1	前期比	8.1	5.4	3.8	3.6	3.6	
カナダ	3,823	1,991	52.1	5.2	4.6	6.7		前期比年率	8.1	4.2	1.0			前期比	9.6	7.4	5.5	5.3	5.2	
ユーロ圏	34,257	14,505	42.3	6.4	5.4	1.2	1.1	前期比年率	8.0	7.8	0.5	1.8		前期比	8.0	7.7	6.9	6.8		
ドイツ	8,320	4,226	50.8	4.6	2.9	1.4	0.8	前期比年率	10.1	4.0	0.4	5.0		前期比	3.9	3.6	3.0	2.9	ILO基準	
フランス	6,545	2,935	44.9	7.9	7.0	3.2	0.2	前期比年率	10.7	5.7	1.2	0.5		前期比	8.0	7.9	7.4	7.4		
イタリア	5,924	2,101	35.5	9.1	6.6	2.7	0.7	前期比年率	11.0	11.7	4.0	0.0		前期比	9.2	9.5	8.5	8.3		
スペイン	4,740	1,426	30.1	10.8	5.1	9.2	1.3	前期比年率	9.5	7.3	0.9	1.8		前期比	15.5	14.8	13.4	13.5		
英国	6,753	3,188	47.2	9.3	7.4	5.2	3.0	前期比年率	8.4	5.1	0.3	0.2		前期比	4.5	4.5	3.8	3.7	後方3か月平均	
スイス	867	813	93.7	2.4	3.7	1.1		前期比年率	3.9	9.0	15.4	4.2		前年比	3.1	3.0	2.3	2.2	2.2	
ロシア	14,556	1,776	12.2	2.7	4.7	5.0	3.5	前年比	2.1	5.3	6.3	3.0		前年比	5.8	4.8	4.1	4.1		
オーストラリア	2,571	1,633	63.5	2.2	4.7	14.4		前期比年率	0.7	0.8	-	-	-	四半期のみ 前期比	6.5	5.1	4.0	3.9	3.9	
中国	141,260	17,458	12.4	2.2	8.1	4.0	4.8	前年比	2.8	9.6	7.5	5.0	2.9	前年比	5.6	5.1	5.5	5.8	6.1	
韓国	5,168	1,799	34.8	0.9	4.0	5.0	3.0	前期比年率	0.2	7.4	0.3	1.3		前期比	3.9	3.7	2.7	2.7	2.7	
台湾	2,338	790	33.8	3.4	6.4	4.9	3.1	前年比	7.1	13.4	3.4	6.3	4.1	前期比	3.9	4.0	3.7	3.7	3.7	
香港	740	368	49.7	6.5	6.4	0.8		前期比年率	5.9	5.5	-	-	-	四半期のみ	5.8	5.2	4.5	5.0	5.4	
シンガポール	545	397	72.8	4.1	7.6	9.5	1.4	前期比年率	7.5	13.3	16.8	12.6		前期比	3.0	2.7	2.1	2.2		
インドネシア	27,225	1,186	4.4	2.1	3.7	5.0	5.0	前年比	11.3					前年比	7.1	6.5	5.8	-	-	原数値 2.8月のみ
マレーシア	3,270	373	11.4	5.5	3.1	3.6	5.0	前年比	4.1	7.2	5.2	0.7		前期比	4.5	4.6	4.1	4.1		
フィリピン	11,020	394	3.6	9.5	5.7	14.7	7.6	前期比年率	43.0	46.1	82.9	358.2		前年比	10.4	8.0	-	-	-	四半期のみ
タイ	6,995	513	7.3	6.2	1.5	7.4	4.7	前期比年率	9.5	5.8	2.5	0.1		前年比						原数値
ベトナム	9,832	366	3.7	2.9	2.6	5.2	5.0	前年比	3.4	4.8	9.2	9.1	9.4	前年比	2.5	-	-	-	-	四半期のみ
インド	139,201	3,042	2.2	6.6		5.4		前年比	8.4	11.3	1.5	1.9		前年比	-	-	-	-	-	
ブラジル	21,261	1,608	7.6	3.9	4.6	1.6		前年比	4.4	3.9	4.2	2.1		前年比	13.5	13.5	11.2	11.1		
メキシコ	12,897	1,295	10.0	8.2	4.8	1.1	1.6	前年比	9.5	6.4	2.4	2.6		前年比	4.4	4.1	3.7	3.0		原数値
アルゼンチン	4,584	489	10.7	9.9	10.3	8.6		前年比	-	-	8.7	3.6		前年比	11.6	8.8	-	-	-	四半期のみ
トルコ	8,468	807	9.5	1.8	11.0	9.1		前年比	1.7	17.8	9.6	9.6		前年比	13.1	12.0	11.4	11.4		原数値
サウジアラビア	3,546	834	23.5	4.1		6.7	9.6	前年比	-	-	-	-	-		7.7	6.6	-	-	-	四半期のみ
南アフリカ	6,014	418	7.0	6.4	4.9	1.3		前期比年率	12.5	6.8	0.5	1.5		前年比	29.2	34.3	-	-	-	暦年のみ

(備考) 1. 各国統計より作成。人口、名目GDP、1人当たりGDPについてはIMF、ユーロスタットより作成。

2. インドは年度(4月～3月)の数値。

3. GDP、鉱工業生産の前月(期)比、失業率は特に断りのない限り季節調整値。

4. 2021年の暦年の失業率は、イタリアは内閣府計算値。

主要経済指標の国際比較（2）

（参考）国際機関の実質GDP見通し（%）

国・地域名	消費者物価（前年比%）								一般政府財政収支（名目GDP比%）		一般政府債務残高（名目GDP比%）		経常収支（名目GDP比%）		IMF, 2022年4月		OECD, 2021年12月	
	2020年	2021年	21年		22年	22年			2020年	2021年	2020年	2021年	2020年	2021年	2022年	2023年	2021年	2022年
			7-9月	10-12月		1-3月	2月	3月										
日本	0.0	▲ 0.2	▲ 0.2	0.5	0.9	0.9	1.2	2.5	▲ 9.0 (▲10.2)	▲ 7.6 (▲8.9)	259.0 (209.9)	263.1 (217.0)	3.0	2.9	2.4	2.3	1.8	3.4
アメリカ	1.2	4.7	5.3	6.7	8.0	7.9	8.5	8.3	▲ 14.5	▲ 10.2	134.2	132.6	▲ 2.9	▲ 3.5	3.7	2.3	5.6	3.7
カナダ	0.7	3.4	4.1	4.7	5.8	5.7	6.7	6.8	▲ 11.4	▲ 4.7	117.8	112.1	▲ 1.8	0.1	3.9	2.8	4.8	3.9
ユーロ圏	0.2	2.6	2.8	4.6	6.1	5.9	7.4	7.4	▲ 7.2	▲ 5.5	97.3	96.0	1.9	2.4	2.8	2.3	5.2	4.3
ドイツ	0.5	3.1	3.9	5.0	5.8	5.1	7.3	7.4	▲ 4.3	▲ 3.7	68.7	70.2	7.1	7.4	2.1	2.7	2.9	4.1
フランス	0.5	1.6	1.7	2.7	3.7	3.6	4.5	4.8	▲ 9.1	▲ 7.0	115.2	112.3	▲ 1.9	▲ 0.9	2.9	1.4	6.8	4.2
イタリア	▲ 0.2	1.9	2.1	3.5	5.6	5.7	6.5	6.0	▲ 9.6	▲ 7.2	155.3	150.9	3.7	3.3	2.3	1.7	6.3	4.6
スペイン	▲ 0.3	3.1	3.4	5.8	7.9	7.6	9.8	8.3	▲ 11.0	▲ 7.0	120.0	118.7	0.8	0.9	4.8	3.3	4.5	5.5
英国	0.9	2.6	2.8	4.9	6.2	6.2	7.0	9.0	▲ 12.8	▲ 8.0	102.6	95.3	▲ 2.5	▲ 2.6	3.7	1.2	6.9	4.7
スイス	▲ 0.7	0.6	0.8	1.4	2.1	2.2	2.4	2.6	▲ 2.8	▲ 1.9	42.4	42.2	2.8	9.3	2.2	1.4	2.9	3.0
ロシア	3.4	6.7	6.8	8.3	11.5	9.2	16.7	17.8	▲ 4.0	0.7	19.2	17.0	2.4	6.9	▲ 8.5	▲ 2.3	4.3	2.7
オーストラリア	0.8	2.9	3.0	3.5	5.1	-	-	-	▲ 8.6	▲ 7.7	57.8	59.8	2.6	3.5	4.2	2.5	3.8	4.1
中国	2.5	0.9	0.8	1.8	1.1	0.9	1.5	2.1	▲ 10.7	▲ 6.0	68.1	73.3	1.7	1.8	4.4	5.1	8.1	5.1
韓国	0.5	2.5	2.5	3.5	3.8	3.7	4.1	4.8	▲ 2.2	▲ 0.6	48.9	49.8	4.6	4.9	2.5	2.9	4.0	3.0
台湾	▲ 0.2	2.0	2.3	2.7	2.8	2.3	3.3	3.4	▲ 2.9	▲ 1.2	32.6	28.5	14.2	14.7	3.2	2.9	-	-
香港	0.3	1.6	2.3	2.0	1.5	1.6	1.7	1.3	▲ 9.2	▲ 0.2	1.0	2.1	7.0	11.2	0.5	4.9	-	-
シンガポール	▲ 0.2	2.3	2.5	3.7	4.6	4.3	5.4	5.4	▲ 5.9	▲ 0.2	152.0	132.8	16.8	18.1	4.0	2.9	-	-
インドネシア	2.0	1.6	1.6	1.8	2.3	2.1	2.6	3.5	▲ 6.1	▲ 4.6	39.8	42.8	▲ 0.4	0.3	5.4	6.0	3.3	5.2
マレーシア	▲ 1.1	2.5	2.1	3.2	2.2	2.2	2.2		▲ 4.6	▲ 5.5	67.8	69.0	4.2	3.5	5.6	5.5	-	-
フィリピン	2.4	3.9	4.1	3.6	3.4	3.0	4.0	4.9	▲ 5.7	▲ 6.5	51.7	57.5	3.2	▲ 1.8	6.5	6.3	-	-
タイ	▲ 0.8	1.2	0.7	2.4	4.7	5.3	5.7	4.6	▲ 4.7	▲ 7.8	49.8	58.0	4.2	▲ 2.1	3.3	4.3	-	-
ベトナム	3.2	1.8	2.5	1.9	1.9	1.4	2.4	2.6	▲ 3.9	▲ 4.2	41.7	40.2	4.4	▲ 0.5	6.0	7.2	-	-
インド	6.2	5.5	5.1	5.0	6.3	6.1	7.0	7.8	▲ 12.8	▲ 10.4	90.1	86.8	0.9	▲ 1.6	8.2	6.9	9.4	8.1
ブラジル	3.2	8.3	9.6	10.5	10.7	10.5	11.3	12.1	▲ 13.3	▲ 4.4	98.7	93.0	▲ 1.7	▲ 1.7	0.8	1.4	5.0	1.4
メキシコ	3.4	5.7	5.8	7.0	7.3	7.3	7.5	7.7	▲ 4.4	▲ 3.8	60.3	57.6	2.4	▲ 0.4	2.0	2.5	5.9	3.3
アルゼンチン	42.7	48.1	52.0	51.4	52.7	52.3	55.1	58.0	▲ 8.6	▲ 4.6	102.8	80.6	0.9	1.3	4.0	3.0	8.0	2.5
トルコ	12.3	19.6	19.3	25.8	54.8	54.4	61.1	70.0	▲ 5.1	▲ 3.5	39.5	41.6	▲ 4.9	▲ 1.8	2.7	3.0	9.0	3.3
サウジアラビア	3.4	3.1	0.4	1.1	1.6	1.6	2.0	2.3	▲ 11.3	▲ 2.4	32.4	30.0	▲ 3.1	6.6	7.6	3.6	-	-
南アフリカ	3.3	4.6	4.8	5.5	5.8	5.7	5.9	5.9	▲ 9.7	▲ 6.4	69.4	69.1	2.0	3.7	1.9	1.4	5.2	1.9
世界															3.6	3.6	5.6	4.5

（備考）1. 各国統計より作成。ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、経常収支については特に断りのない限りIMFより作成。

2. 日本の財政収支及び債務残高のカッコ内は、国・地方合計の年度（4月～3月）の値。内閣府「中長期の経済財政に関する試算」より作成。

3. インドは年度（4月～3月）の数値。

（出所）IMF“World Economic Outlook”（22年4月）

OECD“Economic Outlook”（21年12月）